2021 年 8 月 2 日 関東学生ゴルフ連盟 感染対策委員会

目次

はじめに・・・緊急事態宣言下での競技参加者としての心得について 2ページ

- 1,新しい検査方式の説明
 - ①鼻腔から採取する抗原検査の解説

3ページ

- ②検査方法の 検査時における手順と注意事項
 - ②-1) 検査キット送付先の指定と到着日

3ページ

②-2) 検体採取実施

3ページ

②-3) 検査結果報告のやり方 (特に重要)

4ページ

②-4) 検査結果判明後の段取り・諸注意事項

- 5ページ
- 2, 試合当日の会場入場時における感染対策チェック項目 (ガイドライン P29 参照)
 - 5ページ

- ① 入場時の流れの説明と提出義務書類について *入場を許可されないケースについて説明
- ② 入場チェック前に必ず守って頂きたい約束事→チーム責任者へのお願い
- 3、その他の諸注意事項 *特に熱中症に関して

6 ページ

- ① 「**熱中症」へのケアー**について (ガイドライン P17~18 参照)
- ②試合中、体調に異変をきたした場合(ガイドライン P40 参照)
- ③競技場内で、感染が発覚した場合について
- ④試合終了後の自制的な生活遵守のお願い (ガイドライン P38 参照)
- ⑤「体調管理チェックシート」の開始日
- 4. 特記事項 (今大会だけの特別措置など)

7ページ

- ①ロッカー並びに脱衣所利用について
- ②その他の注意点

はじめに

選手並びに関係者の皆さまへ

緊急事態宣言下での競技開催に、ご理解とご協力の意を示して頂き、誠にありがとう ございます。

大学によっては、まだまだ「部活自粛」や「宿泊を伴う合宿禁止」「対外試合禁止」 も、多数校あるとお聞きしております。特にデルタ株は、その感染力と若年層でさえも 重篤化するという脅威もあり、首都圏の感染が急拡大となり、ワクチン接種が進んでも 全く予断を許されない状況が続いております。

先の7月15日にホームページに掲載させて頂いた通り、「ワクチン2回接種済みだから大丈夫!」ということはなく、今まで同様、大変ですが、ガイドラインに沿った自制的な生活を励行して頂き、秋の対抗戦・個人戦に臨んで頂きたいと存じます。

特に「競技 14 日前の水際対策」が最重要で、今一度、再読・熟知し、遵守して頂けるよう、宜しくお願い致します。

また、後述しますが、この時期は「熱中症」へのケアーも加わり、選手皆さんの自己 管理力や、事前準備(熱中症を防ぐ準備)の大切さも問われるところとなります。

今回の感染対策要項は、新しい検査方式の説明や、熱中症へのケアーのことなどもあり、ページ数が少々多くなりますが、とても大切なことなので、熟読し、よく理解して頂きたいと思います。

どうか「若いから平気」、「自分は大丈夫」などの慢心は絶対に控えて頂き、感染対策、健康管理をしっかり行なった上で、競技に臨んで頂くことを切にお願い申し上げます。 4年生の皆さんにおかれましては最後の対抗戦であり、チーム一丸となってプレーに勤しみ、有終な大会となることをお祈りしております。その為にも、アクシデントや離脱者を出すことなく、安心・安全な競技運営に努めてまいりますので、何卒、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

> 関東学生ゴルフ連盟 感染対策委員会リーダー 金井 毅 感染対策委員会一同

1,新しい検査方式の説明

①鼻腔から採取する抗原検査の解説

Anywhere(株)様のご協力により、最新で変異株にも対応の抗原検査です。

*本連盟の感染対策の姿勢に賛同して頂き、ご協力頂きました

検査精度が高いとされる、鼻腔から採取する(鼻に綿棒を入れて採取)やり方となります。

その際、必ず、同封の「抗原検査の手順」(イラスト入り)をお読み下さい。また、その 裏面に記載されている「ご注意事項」もしっかり目を通したうえで、検査に臨んで下さい。 従来とは異なる「鼻から検体採取」となるので、くれぐれも採取ミスがないよう、よろし くお願い致します。

*念の為、予備のキットを各校 2 個添付します。但し、出場並びに検査人数が 6 名以下の場合、予備は1個とします。

予備が未使用となった場合、不測の事態に備えて、そのまま保有して頂いて結構です。

【検査費用について】

今回の抗原検査費用については、出場選手と主務1名(またはそれに準じる者)は、 **全額、本連盟負担**とします。**指導者の方(但し、入場は2名まで)は、**ご一緒に受けて頂いて構いませんが、実費費用**お一人770円をご負担頂きます**。他の検査機関で受けられた方は、競技会当日までに陰性証明(又はそれに準じるもの)をご提示お願い致します。

- ②検査方法の 検査時における手順と注意事項
- ②-1)検査キット送付先の指定と到着日

8月27日(金)着で、

検査キットが、上記所定日(指定練習日の5日前)に<u>各大学の**代表者1名**(送り先リ</u>ストに挙げて頂いた方)**に届きます**。

また、送り先から離れた遠方に部員(選手)がいる場合、**代表者が**その該当する部員にキットを送るなり、直接渡すなりを部内で完結し、キットが**出場選手全員に行き渡るよう、** 責任を持って取りまとめて下さい。*ここでの混乱がないよう、くれぐれもご注意下さい

②-2) 検体採取実施について

・代表者の方(または指導者、主将、主務など)の主導のもと、

8月30日(月)又は31日(火)午前中までに検査を実施

して下さい。

*31 日 (火) に現地入りする場合、**出発の前に必ず検査すること。**検査精度上、上記実施日は、余程の理由がない限り、遵守して下さい。

②-3) 検査結果報告のやり方

・検査実施後、15分程で判定が出ますので、判定がわかり次第すぐに、代表者の方は、

8月31日 (火) PM3 時まで (この時間を超えた場合、基本、受付致しません)

全員分の判定写真を「検査結果報告フォーマット」(Excel ファイル)にまとめ、以下のメールアドレス宛に提出して下さい。

ksga.kensa@gmail.com (担当:感染対策委員 高山、山本)

*今回の検査工程では、この判定報告を間違いなく、正確にレスポンスして頂けることが最も重要です。

 \downarrow

「検査結果報告フォーマット」記入方法について

●1シート目の「提出用紙」については、青で塗られている記入欄がございますので、そこに必要事項を全て記入して下さい。

また、ワクチンを2回接種済みで学連事務局に事前申請を行い、検査が免除されている方は必ず氏名・登録年の右側にあります欄に「○」と記入して下さい。ワクチンを2回接種済みでも、事前申請を行なっていない場合には検査が免除されませんのでご注意下さい。

②2シート目の「検査結果」については、シートの上部に記載されている例を参照して、 検査結果の写真を挿入、名前の記入を必ず行なって下さい。

検査結果の写真は、抗原検査キットに同封した紙を切り取り、それを台紙として検査キット毎に写真を撮影して下さい。検査結果の写真のサンプルを、以下に掲載しますので参考にして下さい。
↓

大学名	学生連盟大学	↓該当する方に○
氏名	学連 太郎	加盟員/加盟員以外
検査日時	2021年 8 月16日 14 時00分頃	
0	0 +	S
9	D. Ag	4
000	9	

*上記写真の検査板と実物は若干異なります

また PCR 検査の時は、検査の都合上、エントリー時に試合に出場するメンバーを確定させる必要がありました。しかし、今回の抗原検査ではエントリー時に出場するメンバーを確定する必要がないため、エントリー時には出場するメンバーの人数(プラス選手以外の検査受診者数も明記)のみご連絡頂ければ結構です。(無記名で OK)

★「ワクチン2回接種済み者」の方々が、検査免除となる条件は、先の7月15日ホームページ掲載「ワクチン2回接種済み者に対する対応」に記してある通り

ワクチン2回目接種終了の1週間後から!と規定しております。

例えば 8 月 18 日の試合にワクチン接種者として出場する場合には、8 月 11 日までにワクチン 2 回目接種を完了して下さい。

すぐに判定の出る抗原検査を、試合当日の朝(指定練R含)に現地で検査実行しないのは、

- ・現地では、陽性者に対して、その場ですぐに医療的な判断と対処ができない。
- ・陽性者が現地で発覚した場合の「個人情報漏えい」のリスクとそのガード。
- ・現地で追跡調査(濃厚接触者の有無や行動足跡確認など)を行ない、対処する困難さ。
- ・多数の参加校の選手が集まる現地で、クラスターを出すリスクを回避するため。 が挙げられることをご承知おき下さい。
- ②-4) 検査結果判明後の段取り・諸注意事項

<u>もしも「陽性」判定が出た場合</u>、その方は、日本国の様式に従った行動をとって下さい。 (医師・保健所への相談・連絡)

また、陽性判定者は、<u>陽性判定の結果を部の責任者(指導者、主将、主務)に必ず報告</u>して下さい。

報告を受けて、責任者は、まず所属大学当局にその旨の連絡を入れ、大学当局の指示・判断をあおいで下さい。 大学当局からの指示が「チームの出場を認める」或は「出場を辞退する」など、どういう裁定にせよ、速やかに本連盟に必ずご一報下さい。

*同一校から 2 名以上陽性者が出た場合は、クラスターの疑いとなり、その大学は出場できません。(但し、活動拠点が全く別で、普段からの接触がないことが証明された場合、この限りではありません) もちろん、全員陰性であれば指定練習日よりご参加下さい。

2,試合当日の会場入場時における感染対策チェック項目 (ガイドライン P29 参照) ①入場時の流れの説明と提出義務書類について

入場の際は、本連盟が定める所定の場所(わかりやすい場所に設置します)にて、 感染対策の見地で、一人一人チェックを行います。

1)まず、所定の項目(体調面や平均体温)をきちんと記入した「**体調管理シート」を必ず提出→シートを提出できない或いは内容が記入されていない場合入場できません。**

- 2)シート提出時・直後すぐにサーモグラフィーによる「検温」を行います。
- →その際、シートに記載の平均体温より1度を超えて高い体温の者は、「再検温」の場所に回って頂き、より精度の高い検温器で再度、測り直します。それでも体温が平均体温より1度を超えて高い体温」に抵触した者、又は37.5度以上の者は入場できません。
- ②入場チェック前に必ず守って頂きたい約束事

感染対策の大切なポイントとして、責任者(指導者、主将、主務)の方は、以下の 点を必ず遵守して下さい。

- 1) 当日の朝(試合会場へ出発前)に、発熱症状(平均体温より1度を超えて高い場合)或いは体調を崩している者がいないか?!
- 2)上記該当する選手は、感染対策の見地で、絶対にコース入りをさせないで下さい。
- 3) 「体調管理チェックシート」を忘れていないか?また、記入漏れ(特に平均体温 や氏名、連絡先など)がないか?
- 3、その他の諸注意事項 *特に熱中症に関して
 - ①「**熱中症」へのケアー**について(ガイドライン P17~18 参照)

この時期、感染症と共に、ケアーしなければならない一つに熱中症が挙げられます。 その症状は、脱水症状はもとより、発熱や意識の朦朧、息苦しさも見られ、コロナ感 染症にも類似しており、より一層の注意が必要です。

- ・試合に臨むにあたり体調管理に努める(特に寝不足、疲労、食生活の乱れは要注意)。
- ・水分補給→最低でも1日2~3リットルの水やスポーツドリンクでこまめに補給する。
- ・体温調節→<u>直射日光を避ける「日傘」を必ずさして下さい!</u>
- *今大会ローカルルールとして、晴天・曇天でも「**絶対遵守事項**」とします。

環境省が測定した結果、日傘をさすことで、WBGT (暑さ指数)が 2~3 度低くなることがわかりました。命を守る上でも、プレーのパフォーマンスを UP する上でも役に立ちます。

- ・身体をクールダウンさせる熱中症対策グッズも有効。
- ・飲料・食べ物を入れる「ミニ保冷バッグ」も携行することをお勧めします。
- ・体調的に「辛い」「苦しい」と感じたら、無理をせず、リタイアを申し出て下さい。
- *競技の成績も大切ですが、それよりも「健康」「命」の方が大切です。
- ②試合中、体調に異変をきたした場合 *COVID-19、熱中症の症状含む 外傷など、理由がはっきりしている場合を除き(例えば毒虫に刺された・転んで手を怪我した或は本人がわかっている自己疾患等)、速やかにその症状を含めて本連盟 の運営事務局に申し出て下さい。その上で、
- ・コースから紹介頂いた近隣病院、または身近な医師に相談。

- ・救急車 (119番) へ連絡しそこで適切な対応して貰う。*このケースが最もあり得る (ガイドライン『競技会場での COVID-19 を疑う症状を発症した場合の対処マニュアル』参照)
- *症状を隠すことや、無理をすることはせず、遠慮なく学連関係者へ申し出て下さい。 その勇気によって、クラスターを断ち切る対応が可能となりますし、何よりも大切な 参加者の「命」「健康」を救う判断となります。
- ③競技場内で、感染が発覚した場合について

ただ今、感染力の強いデルタ株を中心に首都圏の感染が急拡大しており、選手、関係者の皆さまの生命と安全を守る上で、本連盟の判断として、

競技会場内にて、Covid - 19(通称:新型コロナウィルス感染症)の感染者が 発覚した場合、当該競技は中止といたします。

但し、

- ・感染発覚が、当日競技終了後の場合、その日の競技は成立。
- ・翌日も競技が続く場合、安全管理上の理由で、翌日以降の競技も中止とさせて頂きます。

また、感染者に関係する追跡調査やそれに付随するご協力要請(濃厚接触者の有無確認、行動履歴確認、PCR・抗原検査など)もお願いすることとなりますが、何卒ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。

- ④ 試合終了後の自制的な生活遵守のお願い(ガイドラインP38参照) その日の試合が終了した後も、ガイドラインにならって、 感染対策の見地において、自制的な日常生活を過ごし、健全、健康な身体、体調管理 を整えられるよう、宜しくお願い致します。
- ⑤「体調管理チェックシート」の開始日 *試合開始当日から 15 日前 8月19日 (木) から開始
- 4、特記事項 (今大会だけの特別措置など)
- ①ロッカー並びに脱衣所利用について

本競技に関しては、猛暑の中、汗をかいたままの状態を放置し、健康を害するリスクも 考慮し、ロッカー使用並びに脱衣所での着替えを認可します。但しディスタンスをとり、 マスク着用、消毒の励行、私語厳禁、短時間利用が前提条件。*マイタオル持参が望ましい また、ガイドラインでは原則禁止だが、豪雨や汗による全身が濡れた状態で、それを洗い流す為、希望する選手にはシャワー利用も今回は認可するが、前述同様、脱衣所でディスタンスをとり、マスク着用、消毒の励行、私語厳禁、短時間利用(10~15 分程度)の 遵守徹底をお願い致します。

*ロッカー、脱衣所、シャワーを使用しに行く為の導線に消毒液を設置しますので、使用 開始時、そして終わった際にその消毒液で**手指消毒を必ず励行して下さい**。

「なにごとも、始めと終わりは手指消毒」は、感染対策に大いに役立ちます。 それを守られないことが多い場合は、感染対策上、危険と判断し、使用を中止としますの でご協力の程、宜しくお願い致します。

②その他の注意点

- ・カート乗車中、マスク未着用が他の試合で見られたので、お気を付けください。(カート乗車中、マスクをし忘れた場合でも黙乗車)アテスト会場に向かう際も、消毒とマスク着用をお願い致します。
- ・競技終了後は、運営委員の指示に従って下さい。(例:パター練習は30分以内など)

以上が、今大会の感染対策要項です。本連盟としても事前準備含め、より円滑に推 進できるように努めます。しかしながら目まぐるしく変わる感染状況への対応等で、 感染対策要項の内容が変わる場合もございます。その場合には、学連ホームページに 記載しますので、必ずこまめなチェックをお願い致します。

選手の皆様には細かい段取りを強いらせてしまいますが、感染対策の見地で、安心・安全な競技開催を具現化する為の大切な行動指標として、ご理解頂ければ幸いです。